



「千葉支社での現業機関における柔軟な働き方の実現について」 詳細提案を受ける！

【会社からの提案内容】

- 実施内容
「木更津統括センター」を現業機関として新設する。
- 実施時期
2022年3月12日(土)
- 要員関係
＜現行＞

		変形等	交代	乗務員		計
				日勤	泊	
木更津駅	管理	9	1			10
	一般	1	5			6
君津駅	管理	2	1			3
	一般	1	2			3
久留里駅	管理	1				1
	一般	1	1			2
久留里駅（横田）	管理					
	一般		1			1
木更津運輸区	管理	5	2			7
	一般	5		21	20	46

＜改正後＞

		変形等	交代	乗務員		計
				日勤	泊	
木更津統括センター	管理	17	4			21
	一般	8	9	21	21	59

- ※ 業務の繁閉等に応じて1日当たりの出面数(作業ダイヤ数)を柔軟に設定する。
- ※ 上長の指示で管理者が一般社員の業務を行うことや一般社員が管理者の業務を行う場合がある。

【提案時の議論の特徴点】

- ・作業ダイヤの柔軟化や働き方の変化により、従来の要員の示し方ではなく出面数という正しく反映しやすい形に変えた。なお研修、出張等は出面数ではない。
- ・今後は全職場で出面数を管理していく。ユニットは日勤扱いとなり、出面数は時々に応じて柔軟に対応していくが、初動から変えるありきではない。
- ・営業の管理者が運輸の管理業務を行うこともあるし、逆もある。

組合員との議論を通じて

「安全・健康・ゆとり」が実感できる

施策にするため団体交渉をしていきます！